

	1年		2年		3年		4年	
	1 Semester	2 Semester	3 Semester	4 Semester	5 Semester	6 Semester	7 Semester	8 Semester
専門科目 (選択22単位) 凡例: 共通科目 計画系 環境系 構造系 その他 デザイン演習1 前2 数学演習1 前1 デザイン演習2 後2 数学演習2 後1 構法計画B 後2 建築材料2 後2 プロジェクト研究 前2 近代建築史 前2 都市計画 前2 計画理論 X 2 設計監理 前2 建築ディテール 前2 現代建築 前2 建築環境工学A 前2 建築設備設計 前2 建築防火 前2 金属系構造2 前2 建築振動2 前2 建築数理1 後2 建築生産 後2 建築空間論 後2 都市史 後2 都市デザイン 後2 ランドスケープ 後2 建築環境工学B 後2 建築環境工学C 後2 建築設備計画 後2 コンクリート系構造2 前2 建築基礎構造 後2 性能型構造設計 後2 建築構造技術 後2 木質系構造 後2 金属系構造3 後2 地震工学 後2 構造計画 後2 建築数理2 X 2 建築構造設計製図 前2 建築・都市設計 前2								
専門科目 (選択必修13単位) 3科目中2科目 選択必修 2科目中1科目 選択必修 2科目中1科目 選択必修 設計製図3 前2 建築環境測定 前2 建築構造・材料実験及び演習 前2 第一部門(計画)設計及び演習 後3 第二部門(環境)実験及び演習 後3 第三部門(構造・材料)実験及び演習 後3 卒業研究及び卒業制作 前3 卒業研究及び卒業制作 後3								
専門科目 (必修38単位) 日本建築史 前2 構法計画A 前2 建築計画1 前2 建築熱環境 前2 建築空気環境 前2 建築材料1 前2 世界建築史 後2 建築計画2 後2 建築設備概論 後2 金属系構造1 後2 建築振動1 後2 設計製図1 前4 設計製図2 後4 建築施工 前2 コンクリート系構造1 前2 建築法規 前2								
専門基礎 (必修14単位) 設計基礎1 前2 設計基礎2 後2 図学 前2 建築概論 前2 建築環境工学概論 前2 力学基礎及び同演習 前2 材料力学及び同演習 後2								
基幹基礎 (必修12単位) 線形代数1 前2 微分積分1 前2 物理学1 前2 化学1 前2 線形代数2 後2 微分積分2 後2 物理学2 後2 化学2 後2 建築IT概論 前2 プログラミング技法 後2								
一般科目 (英語(必修6単位) 選択必修2単位) A英語1 前2 A英語2 後2 B英語2 前2 B英語1 前2 B英語3 後2								
一般科目 (人間科学分野(選択20単位) 英語以外のA外国語(選択2単位)) 1年生から3年生の間にバランスよく履修する								

1年	2年	3年	4年
1 Semester	2 Semester	3 Semester	4 Semester
2 Semester	3 Semester	5 Semester	7 Semester
1 Semester	2 Semester	3 Semester	4 Semester
5 Semester	6 Semester	7 Semester	8 Semester

建築学の全体像をつかむことを目的に、必修である建築概論、設計基礎、図学、建築環境工学概論、力学基礎、材料力学、数学に加え、物理学、化学、デザイン演習などの選択必修・選択科目を履修することで、建築学の基礎を学びます。

計画系・環境系・構造系からなる専門領域の基礎を固めることを目的に、必修である設計製図1・2、建築計画、建築史、構法計画A、建築設備概論、建築材料1に加え、建築環境(熱空気音)、構造力学、構造デザイン、金属系構造1、建築振動1などの選択必修科目など、各部門の専門科目共通の科目内容を学びます。

計画系・環境系・構造系に設けられた設計・実験・演習に関する選択必修科目の履修を通じて、各自が、将来進みたいと考える専門分野を絞り込みながら、卒業研究の基礎となる専門分野の内容を深く学びます。

計画系・環境系・構造系いずれかの研究室に所属し、これまで学んできた建築に関する専門知識の集大成として、年間を通じて卒業研究および卒業制作に取組みます。各自のテーマについて研究や制作をまとめます。担当教授や研究室の仲間とともに、もっとも充実した日々となります。